

## 経営理念部会 活動報告

### ■活動報告

#### 【会議名】

平成23年度 第7回 経営理念部会

#### 【開催日】

平成23年10月 5日(水) 19:30~20:10

#### 【会場】

支部事務所2階第4会議室

#### 【出席者】

12名

担当 遠藤直樹

司会 勝又 薫

#### 【役員、委員会、部会報告】

【1】9月交流ネットワーク部会担当例会の出席状況(部会 29.4% 10人、全体 39.3% 59人)

【2】10月共育部会担当例会に付いて(再度出席のお願い等)

【3】10月全県ホーラムの参加協力をお願い

#### 【議事】

第1回セミナーでの宿題対策

(どのようにして社内に生かし共有したか、身近な社員に見せ意見、感想聞く)

昨年度の先輩による報告事例等

#### 【総括】

既に各発表者は経営理念が出来上がっている様で、このセミナー、部会で更なる向上を期して貰いたい。

この部会では宿題と言うよりシートの見直しの様な物に成ってしまいました。

各自発表しバズ形式で行い、それぞれの項目に対し甘口、辛口の

意見が飛び交い有意義な部会に成りました。

今回は発表予定者が珍しく全員参加しそれぞれに良い勉強に成ったと思う。

### ■事業計画

#### 【事業名】

経営理念部会 第2回公開部会セミナー

#### 【開催日】

平成23年10月26日(水) 13:00~17:00

#### 【会場】

駿東地域職業訓練センター2階第3研修室(神山1191-2)

#### 【セミナーメインテーマ】

「経営理念で自立型企業の基礎を築こう」

#### 【講師】

(有)コンサルタント朋有 代表取締役 奥長弘三氏

#### 【タイムスケジュール】

第2回

12:30

受付開始

13:00

開講

13:00~13:30

部会長挨拶(各自自己紹介等)

13:30~14:30

講義 1 経営理念をどう生かすか 経営理念の社内での共有

14:30~14:35

休憩

14:35～15:15 講義2 労使見解に付いて  
15:15～15:30 休憩  
15:30～16:45 (全員で意見交換)経営理念を社内でどの様に共有するか  
16:45～16:50 総評  
16:55 閉講  
18:00～ オリエンテーション

■活動計画

【今後の予定】

【1】次回部会役員会

開催日

平成23年10月26日(水)

会場

オリエンテーション会場

内容

第7回部会の反省

第8回部会の内容、役割分担の検討

第2回公開セミナーの反省

【2】次回経営理念部会

開催日

平成23年11月 2日(水) 19:30～

会場

銚子屋「絆乃庵」後 懇親会

内容

前支部長 鈴木監事によるミニセミナー

「経営理念への思い」バズ等

## 経営対策部会 活動報告

### ■活動報告

#### 【会議名】

平成23年度 第6回 経営対策部会

#### 【開催日】

平成23年9月28日(水) 19:00～21:30

#### 【会場】

エピ会議室

#### 【出席者】

合計7名

#### 【議事】

【1】同友会三つの目的の唱和 自己紹介

【2】中小企業における”労使関係”の見解:要求項目

①経営者の責任 ②対等な労使関係 ③労使関係における問題の処理について

④賃金と労使関係について ⑤労使における新しい問題

【3】高梨さんの講話:ランチェスター弱者の戦略

### ■活動計画

#### 【今後の予定】

次回経営対策部会

開催日

平成23年10月27日(木) 19:00～

会場

エピ会議室

内容

(1)経営戦略をたてる基礎編:まんがと図解でわかるドラッカー  
「戦略計画という発想で成果を引き寄せる」～

(2)ランチェスター弱者の戦略の入門

(3)ブレインストーミング、他社への助言

## 共育部会 活動報告

### ■活動報告 1

#### 【会議名】

部会内臨時役員会

#### 【開催日】

平成23年 9月29日(木) 19:30~21:00

#### 【会場】

玉穂木材工業(株) 事務所

#### 【出席者】

4名

#### 【議事】

【1】報告内容の最終確認

【2】担当例会詳細の確認及び検討

【3】次回部会での模擬バズセッション準備

### ■活動報告 2

#### 【会議名】

平成23年度 第7回 共育部会

#### 【開催日】

平成23年10月 6日(木) 19:30~21:30

#### 【会場】

エピ会議室

#### 【出席者】

14名

#### 【議事】

【1】例会内容、詳細事項スケジュール等の最終確認

【2】バズセッションについての注意事項・グループ長の心得など

【3】模擬バズセッション

2グループに分けての実践

#### 【総括】

今回バズセッションの注意事項として、グループ発表は発表者任せにせずグループ長が責任を持ってまとめを行う。グループ内での総意を発表者が代表して発表する事を徹底しました。発表の仕方についても箇条書きの発表に偏らないこと、不要な発言は控えるなど細かい点も確認しました。

またバズの落としどころについてもグループ長がしっかり把握していることや、一般的な進め方、注意事項も確認し模擬バズを行いました。

実際のバズを想定して進めながら、気付いた事や困ったことなど意見を出し合うことで、スキルアップ出来たと思います。一方でグループ長の本当の大切さと大変さを改めて感じていたようです。

### ■活動計画

#### 【今後の予定】

次回共育部会

開催日

平成23年11月 4日(木) 19:30~

場所

エピ会議室

内容

(1) 10月例会の反省点など確認

(2) 企業変革支援プログラム「労働環境の整備」について

## 交流ネットワーク部会 活動報告

### ■活動報告 1

#### 【会議名】

平成23年度 第6回 交流ネットワーク部会

#### 【開催日】

平成23年9月28日(水) 19:30～

#### 【会場】

エピ会議室

#### 【出席者】

6名

#### 【議事・内容】

##### 【1】9月役員会報告

##### 【2】9月例会反省会

###### (1) 企画段階での反省点

- ・規格が1ヶ月早く進行していれば、もう少し準備が楽だった。
- ・プレゼンターがバズセッションのグループに入ると、(特にテーマ①が)話しづらい。プレゼンターだけでまとまった方がよかったのではないかな？
- ・(上記反省点について)バズテーマを変えるか、グループ編成を変えるのがよい。
- ・「他業種を知る」という意味では、交流ネットワーク部会の役割を果たしている。

###### (2) 例会運営での反省点

- ・G長をやってみて、はじめての事であったため大変だった。
- ・支部内でのプレゼンテーションを行った事による効果があったのかを知りたい。
- ・プレゼンターに対する内容のアウトラインを作っておけば、プレゼン形式をガチガチに作らなくても良い。切り口はいくらでもある(ある程度はプレゼンターに任せた方がよい)
- ・定番例会にする為に、企画書を作成しておく。
- ・「あなたは何を訴えかけたいか？」を、準備段階でプレゼンターに訴えかければよい。
- ・懇親会に参加できないプレゼンターがいたのは残念だった。
- ・懇親会でのプレゼンターの着席位置もある程度創は決めておいた方がよかった。

##### 【3】9月例会のアンケート集計

## ■事業計画

### 【会議名】

支部内プレゼンテーション大会(企画書)

### 【目的】

普段行っている各社の実践的な営業を、例会の場を使って同友会メンバーに見てもらうことにより、プレゼン参加者、その他例会参加者の双方に、今後の自社の経営に活かしてもらう。

#### (A・プレゼンターへのメリット)

経営者の集まりである同友会メンバーに自社の営業を聞いてもらうことによって、普段ではなかなか聞くことのできない率直な意見、感想をアンケート等によって受け取ってもらい、今後の営業活動に活かしてもらう。

#### (B・例会参加者のメリット)

異業種であったり経営形態の違う各社の実践的な営業を観る事によって、自社の営業に活用できる手法を自ら探し出し、明日からの経営に活かしてもらう。

### 【方法】

異業種5社による、仮想プレゼンテーション大会を行う。

例会会場を仮想の売買の場とし、プレゼン参加者には1人につき10分間のプレゼンテーションを行ってもらう。

例会参加者は事前に渡したアンケート用紙への記入を行い、大会終了後にはグループごとのバズセッションに参加して頂く。

#### (A・プレゼンターに対して)

…事前に参加者に配布したアンケート用紙を回収し、各プレゼンターにお渡しする。

アンケート内容は下記のものとする。

- ①「内容」:説明の内容は分かりやすかったですか？
- ②「方法」:説明の方法に工夫やアイデアを感じましたか？
- ③「結果」:(仮に自分が買い手の立場とするなら)買いたいと思いましたか？
- ④更に具体的に聞きたいことがあったらお書き下さい

#### (B・例会参加者に対して)

…全社プレゼン終了後にバズセッションを行い、率直な意見や感想を交換して頂く。バズセッションの内容は下記の通りとする。

- ①印象に残ったプレゼンターとその理由
- ②自社の営業の参考やヒントとなりうる手法はありましたか

## ■活動計画

### 【今後の予定】

次回交流ネットワーク部会

開催日

平成23年10月25日(火) 19:30~

会場

エピ会議室

## 環境問題対策部会 活動報告

### ■活動報告 1

#### 【会議名】

平成23年度 第6回 環境問題対策部会(公開部会)

#### 【開催日】

平成23年9月29日(木) 19:30～

#### 【会場】

エピ会議室

#### 【出席者】

9名

#### 【議事】

##### 【1】11月担当例会について

###### (1)例会目的

経営者として想定外の事態に経営環境、会社や社員をどの様に守るか

###### (2)趣旨

本年度、我々部会は環境への取組を経営に活かすかを学びの中心としました  
しかし、3月の東日本大震災を受け、地震、放射能、風評被害、計画停電等の  
想定外の緊急事態に晒されました、経営者としてこのような事態に従業員の雇用、顧客や取引先  
からの信用をいかに守り、事業を継続し備えるか、経営環境という観点から環境への取組みと同時に  
企業価値を高めるため、信用を確保するための準備の必要性を認識し、想定外の事態  
を視野に入れた事業継続計画BCPの策定が必要になってきている事を学ぶ。

今回、部会内で独学でBCPを策定されてた会員の方が居りましたが、  
部会内で、企業の事業継続計画策定を専門としてきた方の講演を頂くことに決めた。

###### (3)講演のねらい

この講演を契機にBCPの取り組みの重要性を認識してもらい、会社の備えとして  
事例の中から参考にし現実に取り組んでもらう事を目的とする。

###### (4)例会テーマ

大災害から学び、非常時に事業継続するために、  
事業継続計画BCPがあなたの会社と社員を守ります！

###### (5)講師

中小企業診断士 タケムラビジネスコンサルタンツ 竹村祐輔氏 (三島支部会員)

###### (6)講演内容詳細(講演60分)

- ①BCPの概要、
- ②企業を取り巻くリスクの分類、事例を交え
- ③BCP策定方法、静岡県版のモデルプランの紹介等

###### (7)バズセッションについて(40分程度)

###### テーマ

東日本大震災の時に事業に支障がありましたか？  
不測の事態に対応するための準備をしていますか？  
会社にとって一番のリスク要因は何ですか？  
※リスク要因具体例、災害、テロ、経営者の急死、情報の流出、不渡り等

経営者として、自社の最大のリスクを分析し、来る大災害時  
経営への影響を最小限に留めるためにBCP策定に理解を深めてもらう。

### ■活動報告 2

#### 【会議名】

平成23年度 第7回 環境問題対策部会

#### 【開催日】

平成23年10月14日(金) 19:30～

【会場】  
エピ会議室

【出席者】  
8名

【議事】

【1】11月担当例会について  
(1)11月例会の詳細確認、全般について

(2)バズセッションについて  
テーマ

①東日本大震災の時に事業に支障がありましたか？  
②不測の事態に対応するための準備をしていますか？  
③会社にとって一番のリスク要因は何ですか？  
※リスク要因具体例、災害、テロ、経営者の急死、情報の流出、不渡り等  
経営者として、自社の最大のリスクを分析し認識してもらい  
経営への影響を最小限に留めるためにBCP策定に理解を深めてもらう。

(3)グループ長予定者  
9名(予備人員を含む)

以上の内容で協議しましたが、バズテーマを②に絞り  
今後、以上のグループ長予定者を対象に部会を開催し各グループ内で共通認識が得られ  
円滑に進むよう準備する。

■事業計画

【事業名】  
11月支部例会

【開催日】  
平成23年11月9日(水)19:30～

【会場】  
エピホール

【講師】  
竹村祐輔氏 タケムラビジネスコンサルタンツ 中小企業診断士 (三島支部会員)

【タイムスケジュール】(案)

17:45～	部会員集合
18:30～19:00	受付
19:00～19:20	例会セレモニー
19:20～19:25	3分間スピーチ
19:25～19:30	講師紹介
19:30～20:25	講演
20:25～21:10	バズセッション
21:10～21:30	グループ発表
21:30～21:35	質疑応答
21:35～21:40	総評謝辞
21:45～	懇親会

【講演のねらい】

この講演を契機にBCPの取り組みの重要性を認識してもらい、会社の備えとして  
事例の中から参考にし現実に取り組んでもらう事を目的とする。

【例会テーマ】

大災害から学び、非常時に事業継続するために、  
事業継続計画BCPがあなたの会社と社員を守ります！



【講演内容詳細】(講演60分)

【1】BCPの概要、

【2】企業を取り巻くリスクの分類、事例を交え

【3】BCP策定方法、静岡県版のモデルプランの紹介等

【バズセッション】(40分程度)

(1)テーマ

東日本大震災の時に事業に支障がありましたか？

不測の事態に対応するための準備をしていますか？

会社にとって一番のリスク要因は何ですか？

※リスク要因具体例、災害、テロ、経営者の急死、情報の流出、不渡り等

(2)グループ長予定者

9名(予備人員を含む)

※10月14日(金)に内容等説明しリハーサルをする

経営者として、自社の最大のリスクを分析し、来る大災害時

経営への影響を最小限に留めるためにBCP策定に理解を深めてもらう。

#### ■活動計画

【今後の予定】

次回環境問題対策部会

開催日

平成23年10月25日(火)19:30~

場所

エピ会議室

内容

模擬バズセッション実施